



# マイク & カメラ

市民インタビュー室

次回のこの欄に登場するのは、あなたかも？  
身近なニュース、まちの話題などをお知らせください  
困情情報政策課広報係 ☎22-1411（内線431）

## 「思い出深い成人式になりました」

「新成人のつどい実行委員会」委員 廣瀬麻衣子さん（原 町）

1月13日にひこね市文化プラザで市と市教委が主催された「新成人のつどい」式典の後の「祝賀記念交歓会」は、今年から、新成人を中心にした「新成人のつどい実行委員会」が企画と運営をするこ  
とになり、私も委員として参加しました。

実行委員会は、11月の初めから9回の  
会合を重ね、みんなの心に残るようにと、  
しっかりと準備するよう努めました。

激論を交わした結果、中学校の校歌の  
歌詞を当てる「思い出クイズ」に恩師の  
先生方に出演してもらったり、中学校こ

との「思い出ビデオ」の上映をしたりす  
ることに決め、みんなで手分けして学校  
へ歌詞を調べに行ったり、ビデオの撮影  
をしたりといった準備をしました。パタ  
バタとひと月半が過ぎ、全部終わったの  
は、前日の12日でした。

当日は、同じ中学出身の吉原千夏さん  
仁田山絵美さんといっしょにクイズの司  
会をしました。期待していたよりも盛り  
上がって、苦労が報われたように感じま  
す。実行委員として関わったことで、思  
い出深い成人式になりました。



▲（左から）仁田山さん、廣瀬さん、吉原さん

▼「新成人のつどい」を述べる荒田将範さん（大藪町）



▲音楽絵本「ピーターと狼」  
上演の様子  
（ひこね市文化プラザ エコーホール）



「子どもたちは厳しい聴衆です」  
と笑顔で話す鈴木さん

## 「音楽の楽しさを知ってほしいから」

彦根ピアノ研究会 鈴木真智子さん（古沢町）

音楽ファンのすそ野を広げようと一昨年の5  
月から始まった入場無料の「ロビーコンサート」。  
1月13日に開かれた新年第1回のプログラム  
の中心は、音楽絵本「ピーターと狼」でした。  
プロコフィエフの原曲をピアノの連弾に編曲し  
て演奏し、朗読とスライドでお話を進めるもの  
です。集まった小さい子どもさんたちにも、楽  
しんでもらえました。

出演した私たち彦根ピアノ研究会は、15人の  
ピアノの先生の集まりです。主に、ピアノの教  
え方や演奏についての勉強をしています。1  
年ほど前からあちこちの保育園などで音楽絵本  
を上演しています。子どもたちは、少しでも演  
奏がうまくいかないと、すぐ横を向いてしま  
いますが、反対に、よい演奏をすると、ものすこ  
く演奏に集中してきます。そつした気の抜けな  
い厳しい聴衆ですから、私たち自身にとっても  
演奏を磨く、いい経験になっています。

小さなうちから、生の演奏を通して愉快な音  
怖い音、寂しい音など、いろんな音に触れて、  
音楽の楽しさを知ってほしい。そう思って活動  
を続けています。声をかけてもらえれば、ピ  
アノのあるところならどこでも出かけます。応援  
をよろしく願います。